令和５年度「連携研修事業」参加申込書に関する留意事項

・令和５年度「連携研修事業」へご参加を希望される各機関は、「令和５年度『連携研修事業』における連携機関の募集に係る募集要領」をご確認の上、「令和５年度『連携研修事業』参加申込書（以下「申込書」という）」をご提出ください。

・申込書の各項目には括弧書きにて、ご記入いただきたい内容例を記載しておりますのでご参考にしてください。

・各項目の枠は必要に応じて拡張ください。

・申込書の提出先は以下のとおりです。

　提出先：独立行政法人中小企業基盤整備機構　人材支援部人材支援企画課

　　　　担当（森・藤間）

　　　　　〒105-8453　東京都港区虎ノ門３－５－１　虎ノ門３７森ビル３階

E-mailアドレス：jinzai-kikaku@smrj.go.jp

**令和５年　月　日**

**令和５年度「連携研修事業」参加申込書**

＜次ページにお進み下さい＞

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| 代表者名 |  |
| 設立年 | 西暦　　　　年　　　　月　　　　日 |
| 資本金 | 千円 |
| 従業員数 | 名 |
| 主な事業内容 |  |
| 登録種別 | 以下の種別のうち、登録を希望される方どちらか、または両方に〇をつけてください。    【　　　Ⅰ．企画連携　　　　　・　　　　　Ⅱ．運営連携　　　　】 |
| **上記、登録種別にて、Ⅰ．企画連携のみを選ばれた方は、以下の「Ⅰ－①②③」を、Ⅱ．運営連携のみを選ばれた方は、以下の「Ⅱ－①②③④」を、両方を選ばれた方は、以下の「Ⅰ－①②③」と「Ⅱ－①②③④」ともに記載をお願いいたします。** | |
| Ⅰ－①研修企画・カリキュラム開発について | （貴社の研修企画やカリキュラム開発についてどのようなノウハウを**ご**提供いただくことが可能か、中小企業の事例を用い、かつ自社の課題解決に繋がる研修等の実績について、可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| Ⅰ－②研修講師陣の確保 | （貴社からご提供、ご紹介いただくことが可能な、双方向型研修の経験があり、かつ中小企業への支援経験がある研修講師について可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| Ⅰ－③貴社で保有する広報ツールについて | （貴社で保有する法人向け顧客予備軍リスト、または広報ツールを用いた受講者（法人）集客の実績について、具体的な内容や人数を含めて記載してください。例）メールマガジン会員数、貴社サービス登録社数など） |
| Ⅱ－①応募受付について | （貴社で受注したオンライン研修等における、オンラインによる申込み受付に関する業務の受注実績について、可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| Ⅱ－②受講料収受について | （貴社が保有するオンライン研修等における、受講料収受能力について、可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| Ⅱ－③受講者情報管理力について | （貴社が保有するオンライン研修等における、受講者情報管理力について、可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| Ⅱ－④オンライン研修運営サポート力について | （貴社が保有するオンライン研修等における、研修運営サポート力（一斉メール配信、受講者への講義資料の共有、アンケートの作成・集計）について、可能な範囲で具体的にご記載ください。） |
| 連絡担当者 | 部署名：　　　　　　　　　　役職：  氏名：  電話：　　　　　　　　　　　e-mail： |
| 当組織は、当申込書の提出をもって、募集要領の３．応募要件 (３)①～④の全て満たすことを誓約いたします。 | |

※個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構が実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報は、中小企業人材支援プラットフォーム（仮称）に参加する組織、業務委託先を除く第三者への提供又は開示はいたしません。ただし、本人の同意がある場合及び法令に基づき要請された場合は当該個人情報を提供できるものといたします。